

## 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

 (7) 夏休みこども村
JAさいたま（埼玉県）

新規	継続
	○
	（平成 25 年 7 月）

1 動機 (経緯)	豊かな自然環境を有する農村地域において、地元JA、施設の協力のもと安全を基本として子供達が大自然に触れ合う環境の中で、集団生活を体験し自主性や協調性を高めることを目的として「夏休みこども村」を実施しました。
2 概要	埼玉県秩父で2泊3日のカリキュラムを実施しました。 1 日目：そば打ち体験・ブルーベリー狩り体験・モンスタートラクター乗車体験・動物ふれあい体験・野菜収穫体験・カレーライス作り体験・ちゃぐりん勉強会 2 日目：ブルーベリージャム作り体験とこんにやく作り体験・バーベキュー体験・魚のつかみ取り体験・ゴムボートで川遊び体験・キャンプファイヤー 3 日目：スイートコーン収穫体験・芽キャベツの鉢上げ体験・たらし焼き作り体験
3 成果 (効果)	児童は、親元を離れ、学ぶ意欲や自立心・思いやりの心や規範意識が養われ、食や農の大切さなどを実感できました。 JAにとっては、児童の父兄など地域住民との交流が深まることで、より身近な組織として感じてもらえたかと思えます。 また、参加児童の引率を通じて、添乗する職員の教育の一環としても位置付けられます。
4 今後の予定 (課題)	日頃、家庭では経験のできない田舎での生活体験を中心に、新たに企画を検討し、良い企画を継続実施していきます。